

第199回
定時株主総会

2021年6月24日

1.開会

2.報告事項の報告

3.議案の上程

4.質疑応答

5.議案の採決

6.閉会

- 株主の皆様の健康と安全面を最優先に考慮し、円滑、効率的な議事運営に努め、本総会は午前11時頃までに終了することを目途に議事を進めてまいりたいと存じます。
- 役員間の座席間隔を拡げるため、一部の社外取締役および社外監査役は本ホテル内の別会場からWeb会議形式により参加しております。

議決権数の報告

第1号

**第199期 事業報告、連結計算書類ならびに
会計監査人および監査役会の連結計算書類
の監査結果報告の件**

第2号

第199期 計算書類報告の件

当期における主な取組みとその成果

中期経営計画

「*Furukawa G Plan 2020*」

に基づく施策の推進

新型コロナウイルス感染症
緊急経営対策チームを設置

当社グループの対策



新型コロナウイルス感染症の流行

- ▶ 各事業分野に与える影響の調査と複数の回復シナリオの策定
- ▶ 棚卸資産の管理徹底や原価低減および経費の抑制、設備投資計画の見直しによる営業キャッシュフローの改善等

当期の業績

当社事業全般

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響による売上の伸び悩み

銅管事業・巻線事業

- ▶ 銅管事業の譲渡
- ▶ 巻線事業の一部再編

当社グループの連結対象外に

グループ全体の売上減少

当期の業績

- ▶ 緊急経営対策チームを中心に原価低減、経費抑制等

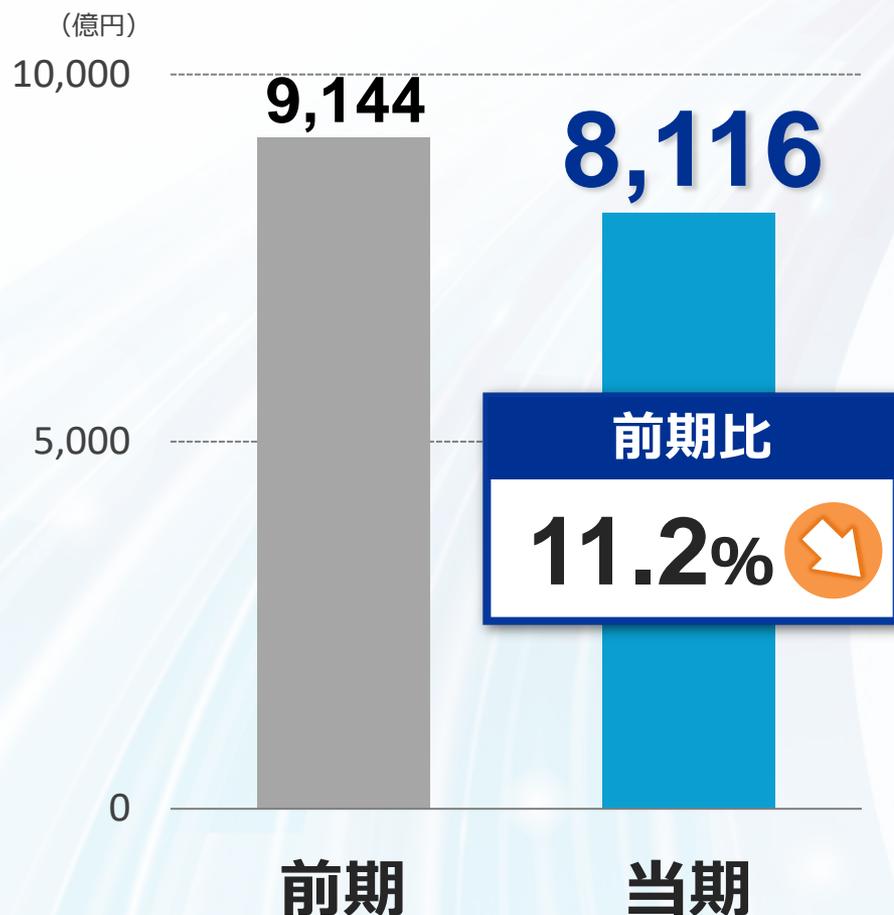
取組みの成果あり

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響

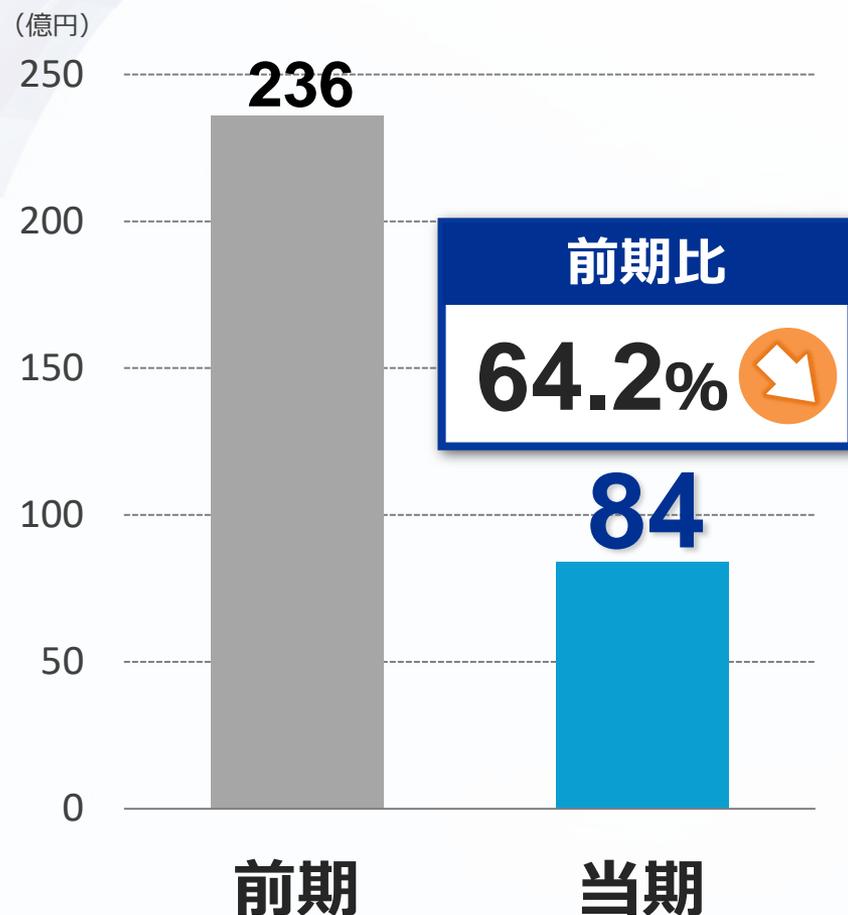
グローバルでの経済活動の停滞

減益

連結売上高

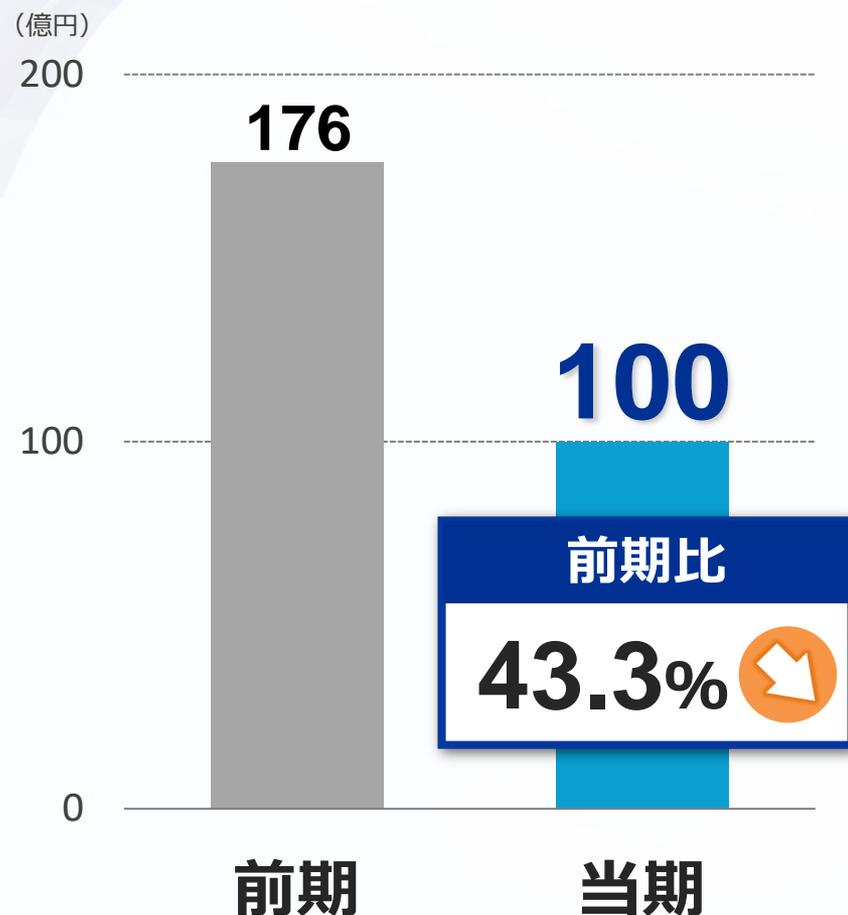
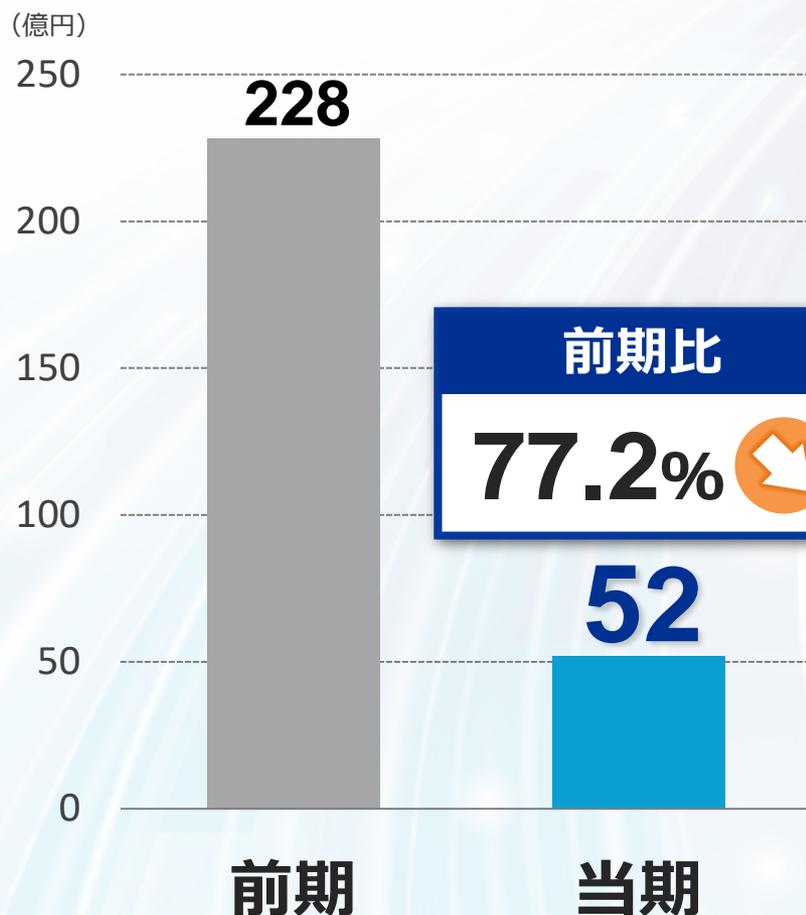


連結営業利益



連結経常利益

親会社株主に帰属する 当期純利益



連結売上高

8,116億円 前期比▲11.2%

連結営業利益

84億円 前期比▲64.2%

連結経常利益

52億円 前期比▲77.2%

親会社株主に帰属する
当期純利益

100億円 前期比▲43.3%

連結および単体の貸借対照表 および損益計算書

招集ご通知57ページから60ページに記載のとおり

連結および単体の 株主資本等変動計算書および注記表

当社ホームページに掲載しております

中期経営計画 「*Furukawa G Plan 2020*」の取組み

「Furukawa G Plan 2020」に掲げた2020年度の各種財務目標値

	<i>Furukawa G Plan 2020</i> 財務目標値	
	2016年5月発表	2018年5月修正
連結営業利益	400億円以上	550億円以上
親会社株主に帰属する当期純利益	200億円以上	300億円以上
NET D/Eレシオ	—	0.8未満
自己資本比率	—	30%超
ROE	8%超	10%超
事業資産営業利益率	10%以上	10%以上

「Furukawa G Plan 2020」の重点施策



事業の強化と変革

グローバル市場での 拡販推進

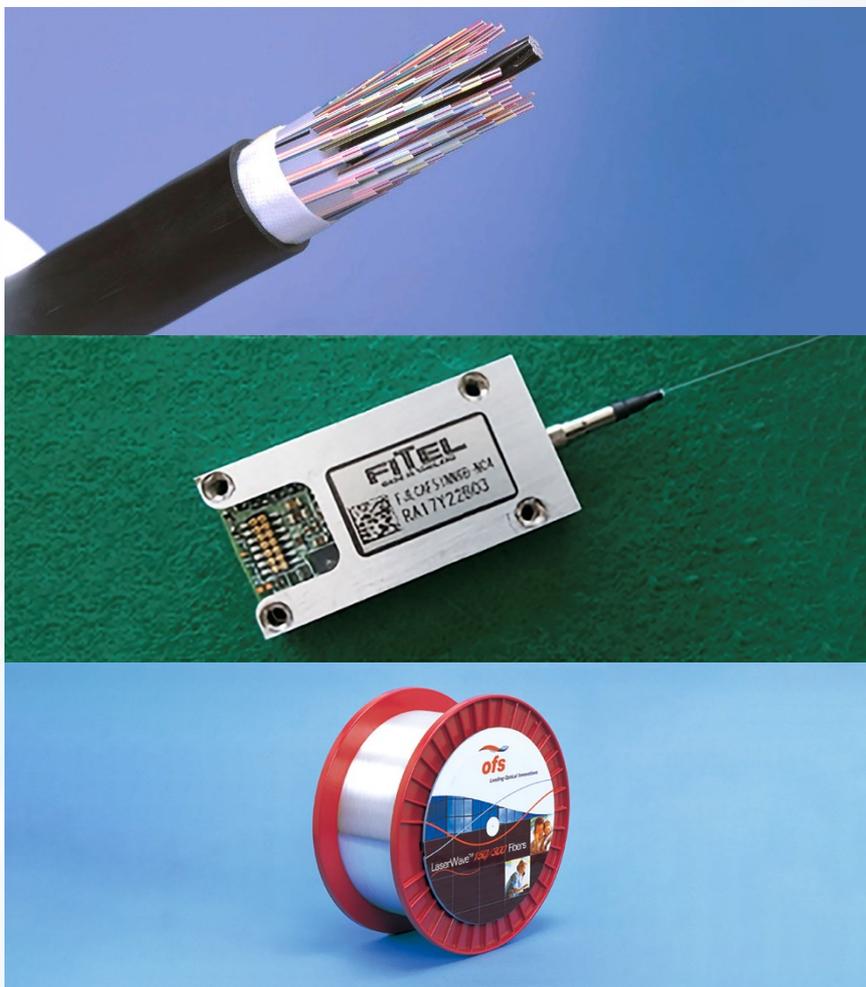


新事業の開拓加速

事業の強化と変革

情報通信分野

- ▶ 北米での拡販推進やデジタルコヒーレント関連の新製品の開発
- ▶ 南米拠点におけるソリューションビジネスの展開
- ▶ 北米の光ファイバ等の拠点において製造能力増強の設備投資を実施



事業の強化と変革

エネルギー分野

- ▶ 国内の超高圧地中線需要の着実な取り込み
- ▶ 需要拡大が見込まれる再生可能エネルギー向けの海底線の受注に注力
- ▶ 海底線の長尺化対応
- ▶ 生産性向上のための設備投資



事業の強化と変革

自動車分野

- ▶ グローバル車種向けのワイヤハーネスの受注獲得
- ▶ アジア地域での生産体制の最適化および生産能力の増強



当社グループ全体の取組み

- ▶ 低採算事業・製品群の改善への取り組み
- ▶ 事業ポートフォリオの見直し



グローバル市場での拡販推進



- ▶ 光ファイバ等の生産および供給体制をグローバルに一括で管理する体制確立
- ▶ 東南アジア地域を統括する機能を持たせグローバルに事業活動を行うための体制整備を実施
- ▶ 将来の経営人材候補のグループ横断的な人材育成

新事業の開拓



- ▶ インフラ／自動車分野への成長投資を加速
- ▶ 光ファイバの低損失化・高密度化に向けた製品開発
- ▶ 再生可能エネルギー向けの海底線の要素技術開発
- ▶ 周辺監視レーダーやアルミワイヤハーネス等の開発に注力

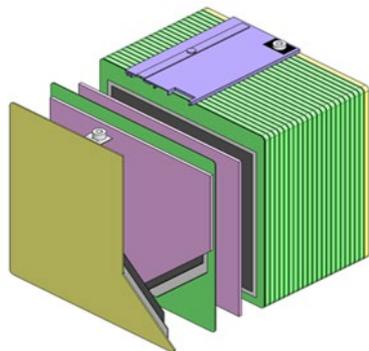
新事業の開拓



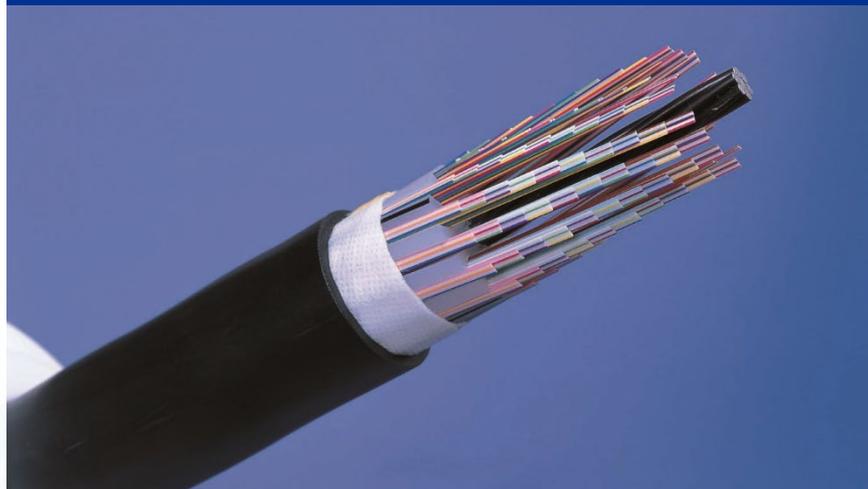
▶ モビリティの電動化に
貢献する産業用レーザーを
事業化

▶ 非接触電力伝送技術を
活用した給電システム、
バイポーラ型蓄電池や
ラムネ触媒を用いたLPガス
創出技術などの研究開発

▶ オープンイノベーションにも
積極的に取り組む



インフラ分野



- ▶ 北米における光ファイバ等の旺盛な需要を着実に取り込む

自動車分野



- ▶ ワイヤハーネス関連の売上増加

計画当初の業績は好調に推移

▶2017年度

●連結営業利益

448億円

●親会社株主に帰属する当期純利益

285億円

計画当初の目標値を前倒して達成

2018年5月に目標値を上方修正

情報通信ソリューション事業



- ▶ 中国に端を発する光ファイバ等の需給バランスの悪化

- ▶ 北米拠点の光ファイバケーブル生産性改善の遅れによる拡販機会の逸失

収益悪化

新型コロナウイルス感染症の世界的流行



- ▶ グローバルでの経済活動の停滞が大きく影響

修正後の目標値未達成

- ▶ 財務体質改善の取組み
- ▶ 経営基盤強化に向けた全社的な変革活動の取組みを推進

一定の成果を得る

本中期経営計画の取組み・成果を踏まえた分析



- ▶ 本年3月、(株)格付投資情報センターの信用格付が2002年6月以来19年ぶりに「A-」へ復帰
- ▶ 本中期経営計画の取組み・成果を踏まえた分析

今後の計画に反映

対処すべき課題

ESG経営の推進

ESG経営の推進



- ▶ 目指す時間軸と事業領域を明確にした「古河電工グループビジョン2030」を定める
- ▶ 中長期的な企業価値向上
- ▶ 社会的価値向上

ESG経営の推進に取り組む

ESG経営の推進

収益機会のマテリアリティ

1 社会課題解決型事業の創出



- 次世代インフラを支える事業の創出
- 環境配慮事業の創出

2 Open, Agile, Innovative



3 多様なステークホルダーとのパートナーシップの形成



リスクのマテリアリティ

E 気候変動に配慮したビジネス活動の展開



S 人材・組織実行力の強化



G リスク管理強化に向けたガバナンス体制の構築



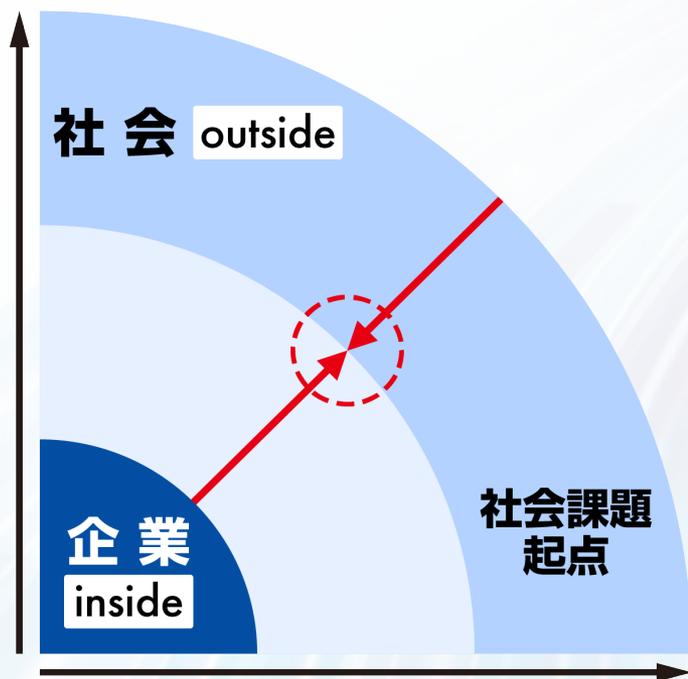
- コーポレートガバナンス
- グループガバナンス
- サプライチェーンマネジメント

「ビジョン2030」を達成

SDGsの達成にも貢献

ESG経営の推進

アウトサイド・イン・アプローチ



プロダクト・アウトからマーケット・イン、
つまりアウトサイド・イン・アプローチ
への転換が必要不可欠



「社会課題解決型事業の創出」を
マテリアリティとして特定

ESG経営の推進

「Open, Agile, Innovative」

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



多様なステークホルダーとのパートナーシップの形成

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



「社会課題解決型事業の創出」の取組みを進める

ESG経営の推進

気候変動に配慮したビジネス活動の展開



TCFD | TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

- ▶ シナリオ分析を「Furukawa G Plan 2020」で注力している3つの事業で実施

シナリオ分析の対象事業を拡大

財務影響度開示

より具体的な分析に取り組む

ESG経営の推進

「古河電工グループ 環境ビジョン2050」を公表



- ▶ 事業活動における
チャレンジ目標
温室効果ガス排出量ゼロ

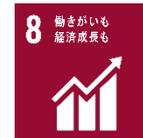


- ▶ 環境に配慮した
製品・サービスの提供および
循環型生産活動

持続可能な社会に貢献

ESG経営の推進

人材・組織実行力の強化



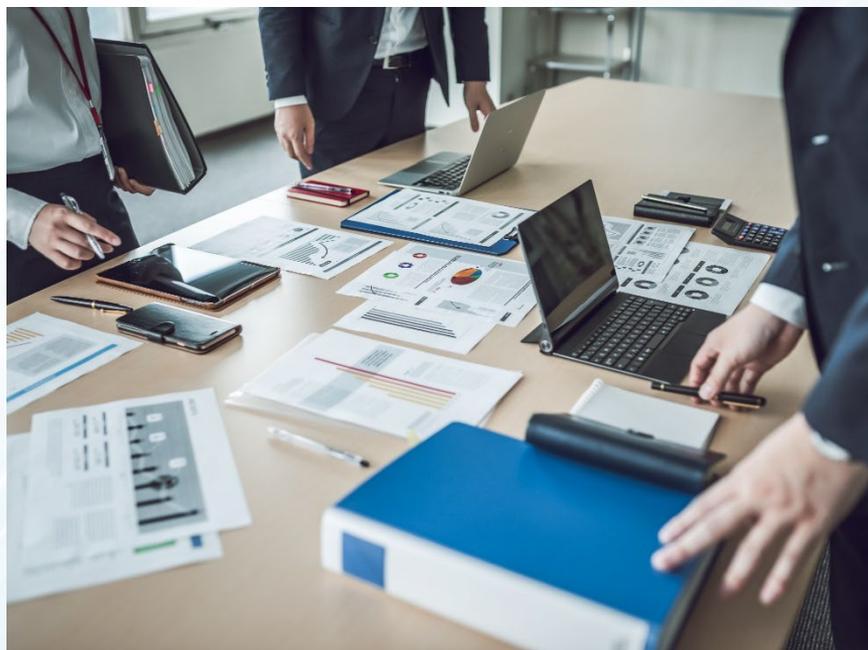
- ▶ 2018年11月策定、「古河電工グループ People Vision」

人材育成と組織風土改革を推進

ESG経営の推進

リスク管理強化に向けたガバナンス体制の構築

16 平和と公正を
すべての人に



- ▶ 持続的な成長
- ▶ 中長期的な
企業価値向上

コーポレートガバナンスの強化に注力

次期中期経営計画



- ▶ 新型コロナウイルス感染症の流行により
当社グループを取り巻く
経営環境が大きく変化

計画の策定を中断

本中期経営計画の開始を延期

次期中期経営計画



環境変化を先取りした事業
の变革

新事業の立上げ・育成

資本効率を重視した
経営の強化

4か年の次期中期経営計画を公表予定

新型コロナウイルス感染症拡大への対処

古河電工グループ ビジョン2030

ESG経営の推進

企業価値の向上